

2018 年度（平成 30 年度）連携中枢検討施策の柱（案）

（主な事業）

①—1 人材育成・確保の支援【経済/都市機能】

新○備後圏域創業促進事業【資料 2－（1）】

備後圏域を創業しやすい環境とするため、創業者の多くが、身近に創業した人がいるとの調査結果に基づき、身近に創業した人がいない人も創業を身近に感じられるようなきっかけを作りの実施。

- ア 備後圏域内の創業ネットワークを強化するため Fuku-Biz の拠点性を高める仕組みづくり（創業支援特別チームなど）を行う。
- イ 創業者や今後創業を目指す人を対象とした事業報告会や交流会を実施する。
- ウ 備後圏域のホームページ（びんごライフ）や冊子（作成予定）を通じて、ロールモデルとなる創業者の情報を発信する。

拡○U・I ターン就職支援事業

U・I ターン就職希望者への相談対応及び情報提供により圏域における就職支援に取り組む。

- ア U・I ターン就職説明会の実施（2018 年（平成 30 年）8 月 10 日（予定）ものづくり交流館）
- イ 中小企業の採用担当者を対象とした研修会を実施し、企業の“採用力”の強化に取り組む。

拡○若年者就職支援事業

若者が地元就職、地元定着しやすい圏域づくりを支援する。

- ア 学生と地元企業の交流会について、関西圏に加えて、新たに九州等の大学生を対象として実施する。

継○福祉・介護人材確保等総合支援事業

慢性的な人材不足に悩む福祉業界で事業所と求職者を結びつける取組を行う。

- ア 福祉や介護人材の確保に係る説明会や面談会などの取組を備後圏域の市町で連携して推進する。

拡○大学連携の推進【資料 2－（1）】

地域経済活性化や観光振興につながる取組を大学との連携により実施する。

- ア 圏域 6 大学の学生が主体となり観光振興などにつながるビジネスプランに向けたワークショップ等を開催し、創業につながるマッチングを実施する。

①—2 仕事と家庭との両立【経済/都市機能】

新〇仕事と家庭の両立支援

- ア 働きやすい職場環境の整備や企業の活性化のためには、ワーク・ライフ・バランスの推進は欠かせないものであり、その意義について、企業を含めて社会全体へ浸透させることを目的に、両立支援セミナーの開催を広域で実施する。

②観光振興による圏域の活性化【経済】

新〇オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ振興推進事業

圏域全体でオリンピックの機運を盛り上げ、スポーツによる観光振興に取り組む。

- ア 圏域内でメキシコ側の要望に応じて施設や練習コースを使用し、福山市・三原市・尾道市がメキシコチームに、より良い練習環境を提供する。
- イ メキシコ選手との交流事業について、圏域内にも呼びかけを行い交流をすることで圏域全体のオリンピックの機運を盛り上げる。

新〇備後圏域サイクリングエリアの構築

サイクリングを通じ圏域の魅力の発信や観光振興に取り組む。

- ア しまなみ海道において実施される 2018 年度の国際大会で備後圏域の PR 活動を行う（圏域の食等を PR）。
- イ サイクリストに新たな情報提供を行い、圏域観光資源の啓発や、サイクリングによるスポーツ振興を行う。

拡〇備後圏域 PR 事業 BINGO フェスティバル IN 尾道（全日本花いっぱい）

備後圏域の知名度向上及び圏域住民・企業等の一体感醸成を目的としたイベントの実施をする。

- ア 2018 年（平成 30 年）6 月開催予定の「全日本花いっぱい尾道大会」で備後圏域 6 市 2 町連携イベントを実施する。
- イ 花や食を主題とした、圏域のスポット紹介を行い圏域内の周遊を促進する。

③地域公共交通対策【都市機能】

継〇地域公共交通再編実施計画策定

地域公共交通を計画的に維持していくための計画策定を行う。

- ア 福山市と笠岡市が連携して公共交通再編に係る計画策定を行う。2018 年度は、実証運行を行い、実施計画の策定を実施する。

④医療連携の充実（地域医療）【都市機能/住民】

継○医療体制の充実

広島県東部の医療体制充実に向けて広島県・岡山県と協議を行う。

- ア 医療スタッフの確保対策や公的医療機関の機能強化について、両県へ引き続き協力を求める。
- イ 2017年（平成29年）7月に再開された広島・岡山 県境を越えた医療広域連携会議の実施を継続する。

拡○看護職員確保対策事業【資料2－（4）】

看護師確保の取組に向け、ニーズ把握を行う。

- ア 離職中の看護職員に対する再就職支援セミナーの開催、看護職員養成所への補助を行う。
- イ 医療関連スタッフ志望の学生との意見交換によりニーズ把握を行う。

継○圏域内公立病院等連携事業

医療に対する安心、安全を確保する観点から備後圏域の病院間の連携強化に取り組む。

- ア 福山市民病院による圏域内病院への診療支援を行う。
- イ 病院間での医療スタッフの教育・研修を含めた人事交流や診療材料費等の削減のための共同購入の検討を行う。

⑤地域包括ケアの構築など福祉施策の充実【住民】

継○地域包括ケアシステムの構築（一部新規）

社会福祉協議会や関係機関と連携して、認知症等での徘徊により行方不明になった者をネットワークを通じて早期発見・安全確保を行う。

- ア 地域包括ケアの普及啓発を図るため、関係団体や住民を対象とした講演会を開催するほか、医療介護連携や金融機関やJP等との連携、高齢者徘徊SOSネットワークの連携を進める。

継○日本郵便との協定締結による高齢者見守りの実施

備後圏域連携協議会と日本郵便株式会社中国支社との包括協定に基づき、見守り活動の実施などを行う。

- ア 郵便物の配達員が配達先の異変に気付いた場合、関係機関へ情報提供する。
- イ 各郵便局において、行政サービスの情報発信を実施する。

⑥健康づくりの推進【住民】

継○ボランティアの共同育成と広域的な活動の推進

ボランティアの共同育成と広域的な活動の推進について、各市町との情報共有を通じて検討を行う。

- ア 食生活改善推進員等の活動の成果を集積し、広く啓発活動を行う。
- イ 広域的なボランティアの育成に向けて、食生活改善推進員等の活動に対する意見交換や養成講座の見学等を行う。

新○備後圏域ヘルスツーリズム

体験学習や宿泊型による効果的な生活習慣の改善指導を行い、行動変容につなげる。

- ア 地域の自然や施設を利活用することにより、地域の活性化を図る
(神石高原町の森林セラピー、地産地消・旬産旬消のバランスの取れた食事メニューなど)